

# 令和8年度 学校経営計画書

石川県立穴水高等学校

校長 島 崎 康 一

## 1 教育目標（目指す生徒像）

「知・徳・体」の調和のとれた、社会に貢献できる有為な人材の育成

## 2 中・長期的目標（経営方針）

### (1) 学校の現状（地域等からの要望）

- ① 確実な進路実現を図るため、生徒の多様な進路志望や学力差に応じた指導が求められている。
- ② 心身ともに健全な生徒育成のため、規範意識を醸成し、社会性を高める指導が求められている。
- ③ 里山里海のふるさとを愛する心を醸成し、地域貢献意識と創造的復興意識の高揚を図るため、地域との連携を密にした指導が求められている。

### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 自己の将来を見据えた目標を持ち、主体的・意欲的に学習活動に取り組む姿勢を養う。
- ② 積極的に諸活動に参加し、切磋琢磨しながら人間力を高めようとする姿勢を養う。
- ③ 望ましい勤労観・職業観を持ち、進路実現に向けて着実に努力する姿勢を養う。

### (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 学校経営方針のもと、PDCAサイクルに基づく、組織的な学校運営に努める。
- ② 地域・保護者との連携を深め、地域・保護者から信頼され必要とされる学校づくりの推進に努める。
- ③ ワークライフバランスを推進し、業務平準化を図り、家庭や地域に関わる中で社会人としての資質を高める。
- ④ 危機管理の意識を高め、不測の事態においても適切に対応できる実践力のある組織となるよう努める。

## 3 今年度の重点目標

### (1) 生徒自身が自己の目標を見据え、課題に対して主体的・継続的に取り組む姿勢を養う。

【自己実現力】

- ① 進路選択に係る講話や体験活動等とおして、キャリア意識の向上を促す。
- ② 習熟度（類型）別の授業・補習や学習課題等とおして、自ら学ぶ意欲を高める。
- ③ 教育ICT環境のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実とおして、確かな学力を養成する。

### (2) 規範意識と協調性を高め、自他を思いやる心を醸成する。

【人間関係力】

- ① 学校内外の日常生活の場面で、TPOを前提とした判断と言動ができるよう支援する。
- ② 学校行事や課外活動とおして、多様性（ダイバーシティ）を尊重し、協働する姿勢を養成する。

### (3) 地域との交流・連携を密にし、創造的復興を意識しながら地域を理解し貢献しようとする姿勢を養う。

【地域貢献力】

- ① 地域資源（自然・人材・団体・企業）や他校種と連携し、地域理解を深め、探究する力を養成する。
- ② 地域ボランティア等へ積極的に参加し、地域貢献意識を高め、課題解決力を養成する。
- ③ ホームページや広報誌等で、生徒の活動の様子を積極的に情報発信する。

### (4) 学校の教育力向上のため、組織力を高め、教師力の充実を図る。

【学校教育力】

- ① 授業改善と資質向上に意欲的に取り組むとともに、組織的思考力や組織的行動力を高める。
- ② ワークライフバランスを推進し、業務改善の意識を持ち、効率的・効果的に業務を実践する。
- ③ 危機管理の意識を高め、緊急時にも適切に対処できる学校組織を構築する。

